

平成24年行政事業レビューシート

(総務省)

<b>事業名</b>	緊急消防援助隊等の活動に必要な経費		担当部局庁	消防庁	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成16年度～		担当課室	広域応援室	室長 石山 英顕			
会計区分	一般会計 東日本大震災復興特別会計		施策名	VII-4 消防防災体制の充実強化				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	消防組織法第44条第5項、第49条第1項 緊急消防援助隊に関する政令第5条		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 程度以内)	国内で発生した大規模災害の発生に際して、消防庁長官の指示を受けて出動した緊急消防援助隊が活動に要した費用を国が補償することにより、的確かつ迅速な活動を確保し被害の軽減を図る。							
事業概要 (5行程程度以 内。別添可)	消防組織法第44条第5項に基づく消防庁長官の指示により出動した緊急消防援助隊の活動に要する費用(緊急消防援助隊活動費負担金)を支出する。なお、東日本大震災では非常に多くの緊急消防援助隊の部隊が長期間にわたり活動したことにより、その活動に要する費用については予算額を大きく上回ったため、平成23年度補正予算(第一号)で措置している。(事業番号181参照)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予 算 の 状 況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	26	10	10	10	10(一般会計) 803(特別会計)	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
	計	26	10	10	10	813		
	執行額	0	0	0				
執行率(%)	0	0	0					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	緊急消防援助隊出動隊数及び派遣者数		成果実績 隊	6	22,617	8,549	-	
			達成度 %	-	-	-		
			成果実績 人	29	81,752	28,167	-	
		達成度 %	-	-	-			
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	緊急消防援助隊の登録隊数		活動実績 隊	4,278	4,354	4,429	-	
単位当たり コスト	-		算出根拠	-				
平成 24 ・ 25 年 度 予 算 内 訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	一般会計				前年度と同額			
	緊急消防援助隊活動費負担金	10	10					
	東日本大震災復興特別会計				平成25年度当初予算における復興対策経費事業として要求			
	緊急消防援助隊活動費負担金	0	803					
	計	10	813					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	東日本大震災における活動により、緊急消防援助隊の重要性について再認識された。迅速的確な当該活動の確保は、国が実施すべきであり、国民の生命等を保護するために優先度の高い事業である。 なお、東日本大震災に係るものについては、平成23年度補正予算(第一号)で措置している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>消防庁長官の指示を受けて出動した緊急消防援助隊が活動に要した費用の負担は国が行うべきものであることから、継続して平成25年度概算要求を行う。 なお、東日本大震災では非常に多くの緊急消防援助隊の部隊が長期間にわたり活動したことにより、その活動に要する費用については平成23年度補正予算(第一号)で措置している。(事業番号181参照)</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	引き続き適正な執行に努める。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	現行案のとおり、東日本大震災復旧・復興に係る経費を計上しつつ予算要求を行う。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	179	平成23年行政事業レビュー	173

※平成23年度実績を記入

東日本大震災に係る活動費は平成23  
年度補正予算(第一号)で措置してい  
る。(事業番号181参照)

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計					0
費目					金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0

東日本大震災に係る活動費は平成23年度補正予算(第一号)で措置している。(事業番号181参照)

費目・使途  
(「資金の流れ」  
においてブロックごとに最大の  
金額が支出されている者につ  
いて記載する。費目と使途の双方  
で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

東日本大震災に係る活動費は平成23年度補正予算(第一号)で措置している。(事業番号181参照)